

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	こどもさぼーとーむ楽喜あかみち			
○保護者評価実施期間	令和 7 年 4 月 15 日		～	令和 7 年 4 月 25 日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	3	(回答者数)	3
○従業者評価実施期間	令和 7 年 4 月 15 日		～	令和 7 年 4 月 25 日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数)	5
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年5月9日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	児童が通所する事を楽しみにしている事業所となっている。	一人一人が安心して通所できるよう寄り添った支援を行っている。	児童・保護者様のご意見等も取り入れながら、連携してより良い支援ができるよう職員で工夫していく。
2	活動プログラムに偏りがないように職員間で立案し、作成実施を行い振り返りをする事でより良い支援を行う事ができている。	担当者を決め、立案する事で活動の偏りがないよう支援を行っている。また、振り返りをする事で様々な意見交換ができている。	活動内容の充実を図り、児童一人一人が楽しみながら参加できるよう工夫していく。
3	休日や長期休暇には様々なイベントを実施している。	・季節に応じたイベントの実施。 ・親子参加型のイベントの実施や日ごろの活動が参観できる機会を設けている。	・早めの計画を行い保護者様に周知を行う。 ・親子参加の機会をつくり交流の場を設ける。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	非常時の対応やマニュアルが保護者様に周知できていない。	各マニュアルの周知ができていない。	お便りやSNSを用いて周知していきたい。
2	親子レクなど開催できているが、保護者会や意見交換会などの場を設ける事ができていない。	平日の決まった時間の確保が難しく実施できていない。	保護者様のニーズや意見を取り入れていき、ニーズに合わせて開催できる様努めたい。
3	地域交流が回数の少なさ。	どのような活動が地域交流と位置づけられているのか職員間での認識が不十分。	地域交流について職員間で共有する。